

一般社団法人触媒学会 2023 年度事業報告

1. 会誌編集委員会

- ・「触媒」発行、第 65 巻（2023 年）第 2-6 号、第 66 巻（2024 年）第 1 号

2. 討論会委員会

- ・第 131 回触媒討論会（3 月 16-17 日、口頭発表：神奈川県大）
- ・第 132 回触媒討論会（9 月 13-15 日、北海道大）

3. 企画・教育委員会

○学生・院生向け企画

- ・若手会第 34 回フレッシュマンゼミナール（6 月 3 日、東京大学、オンライン開催 + ZOOM ウェビナー）
- ・若手会「第 43 回夏の研修会」（8 月 3-5 日、ホテルリステル浜名湖）
- ・若手会「若手交流会 2023」（9 月 13 日、北海道大）
- ・第八回企業研究者と学生の交流会（9 月 14 日、北海道大）

○若手研究者育成事業（60 周年記念事業）

- ・優秀講演賞（第 131 回触媒討論会）受賞者 1 名
- ・学生優秀講演賞（第 131 回触媒討論会）受賞者 1 名
- ・学生口頭発表賞（第 132 回触媒討論会）受賞者 1 名
- ・若手海外渡航助成（若手触媒研究者に対し、国際会議への渡航費用を助成する）受給者 3 名

○触媒科学計測共同研究拠点「情報発信型国際シンポジウム・オンライン」における招待講演候補者審査

○Award for Young Researcher Support to attend ICC2024 候補者審査 推薦者 4 名

<研究会>

- ・各研究会は春秋の触媒討論会にセッション参加。独自事業では、現地開催する割合が増加し、コロナ前の状態にほぼ回復した。

○ファインケミカルズ合成触媒研究会

- ・International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals (C&FC2023)（12 月 3-7 日、東京都立大）

○有機金属研究会

- ・第 50 回 Organometallic Seminar（9 月 25 日、東京農工大）

○コンピュータの利用研究会

- ・Tribochemistry Beppu 2023（共催）（9 月 22-24 日、Beppu International Convention Center）
- ・令和 5 年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー（11 月 30 日、東北大）

○生体関連触媒研究会

- ・第 4 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会（後援）（11

月 17 日、ホテルグローバルビュー新潟）

○界面分子変換研究会

- ・基礎講座「第 12 回表面化学チュートリアル」（11 月 10-11 日、東京大）

○高難度選択酸化反応研究会

- ・2023 年度高難度選択酸化反応研究会シンポジウム（1 月 19 日、東京工大）

○水素の製造と利用のための触媒技術研究会

- ・2023 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム（11 月 2 日、東京大）

○天然ガス転換触媒研究会

- ・石油学会中国・四国支部 第 41 回支部講演会 & 第 12 回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会 ジョイントシンポジウム（11 月 24 日、高知大）

○規則性多孔体研究会

- ・規則性多孔体勉強会（YNU ケミカル GX 研究拠点 吸着セミナーとの共催）（10 月 17 日、横浜国立大）
- ・第 34 回規則性多孔体セミナー（1 月 29 日、鳥取大）
- ・研究会 HP <http://porouscatal.sakura.ne.jp/> の運営、多孔体分析機器等紹介サイト更新と Web 掲載料徴収

○ナノ構造触媒研究会

- ・2023 年度ナノ構造触媒研究会講演会（10 月 3-4 日、犬山市民交流センター）

○燃料電池関連触媒研究会

- ・第 14 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー（10 月 27-28 日、静岡）

○光触媒研究会

- ・第 42 回光がかかわる触媒化学シンポジウム（7 月 7-8 日、岡山大）

○環境触媒研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○工業触媒研究会

- ・第 17 回工業触媒研究フォーラム（1 月 30 日、東京工業大）
- ・第 13 回工業触媒研究会研修会、触媒劣化・触媒調製事例勉強会（6 月 23-24 日、いこいの村福島浪江）
- ・工業触媒ニュース（Industrial Catalyst News）を会員にメールで配信・Web 掲載（月 1 回）
- ・工業触媒劣化対策事例集、工業触媒調製事例集を研究会会員限定で Web 公開

○有機資源循環触媒研究会

- ・第 1 回有機資源循環触媒セミナー（7 月 28 日、東京大）

○固体酸塩基点の作用と設計研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○二酸化炭素変換研究会

- ・第3回二酸化炭素変換触媒研究会講演会（7月6日、タワーホール船堀）
- ・第4回二酸化炭素変換触媒研究会講演会、工場見学（11月17日、ホテルグローバルビュー新潟）

○先端放射光活用研究会

- ・北海道大学触媒科学研究所（ICAT）との合同の研究会（7月21-22日、北海道大）

○元素循環に係る触媒技術のための超・研究会

- ・モノ連働型MI協業に関するランチョン・セミナー（共催）（11月30日、タワーホール船堀）

4. 国際交流委員会

- ・International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals (C&FC2023) (主催) (2023年12月3-7日、東京都立大)
- ・Asian Polyolefin Workshop 2023 (APO2023) (主催) (2023年12月10-14日、東大寺総合文化センター)
- ・2nd China-Japan Symposium on Catalysis (CJCS-2024) (2024年11月3-5日、中国) 開催準備
- ・18th Japan-Taiwan Joint Symposium on Catalysis (主催) (2024年11-12月もしくは2025年1月、福岡) 開催準備
- ・The 20th Japan-Korea Symposium on Catalysis (20JKSC-2025) (主催) (2025年5月20-22日、鳥取) 開催準備
- ・TOCAT10 (2026年8月16-21日、早稲田大) 開催準備
- ・International Congress on Catalysis (ICC)の2028年招致に向けた活動

5. 出版委員会

- ・「触媒技術の動向と展望2023」2023年4月10日発行

6. 経営・予算委員会

- ・会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・会員サービス充実策の継続検討
- ・2023年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」（共催）（12月8日、ワイム貸会議室 お茶の水、オンライン開催 + 一方向でのオンライン配信）

○シニア懇談会

- ・シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Webに掲載

7. 表彰委員会

- ・2023年度表彰として学会賞(学術部門)、技術進歩賞、奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ホームページ運営管理
- ・ホームページ運営支援（支部、研究会）
- ・メールマガジン発行継続

9. 参照触媒委員会

- ・参照触媒試料の配付継続、配布サンプルの拡充検討
- ・参照触媒ポータル開設
- ・参照触媒委員会 Web ページの更新
- ・歴史的試料の展示・保管を北海道大学触媒科学研究所で継続

10. 支部

○北海道支部

- ・2023年北の国触媒塾（6月10日、北海道大、ハイブリッド開催）
- ・第61回オーロラセミナー（8月4日、北海道大）
- ・日本化学会北海道支部2023年夏季研究発表会（共催）（9月3日、北海道教育大、ハイブリッド開催）
- ・帯広地区講演会（10月13日、帯広畜産大、ハイブリッド開催）
- ・札幌講演会（11月27日、北海道大、ハイブリッド開催）
- ・化学系学協会北海道支部2024年冬季研究発表会（共催）（1月23-24日、北海道大）
- ・札幌講演会2（1月12日、北海道大、ハイブリッド開催）

○東日本支部

- ・第34回キャタリシススクール（7月19-21日、東京大、オンサイト開催 + ZOOM 配信）
- ・第7回東日本キャタリシスセミナー（1月18-19日、宇都宮大）
- ・つくば地区講演会（12月1日、産業技術総合研究所つくば中央事業所）
- ・東北地区講演会（1月26日、東北大、ハイブリッド開催）

○西日本支部

- ・第14回触媒科学研究発表会（6月13日、香川大）
- ・第61回触媒研究懇談会（7月21-22日、福岡大）
- ・第17回触媒道場（9月21-22日、京都大）
- ・触媒技術セミナー（11月10日、熊本大）
- ・第33回キャラクターゼーション講習会（12月20日、名古屋大）

◎2022 年度 表彰選考部会名簿（理事会申し合わせにより、表彰委員会 表彰選考部会の名簿は当該表彰が行われた年の翌年に公表することになっています）

部会長：椿範立（富山大学）

副部会長：中村潤児（九州大学）

委員：一國伸之（千葉大学）、壺岐英（ENEOS）、岡崎文保（北見工業大学）、竹中壮（同志社大学）、永岡勝俊（名古屋大学）、二宮航（三菱ケミカル）、松尾雄一（本田技研工業）、山口有朋（産業技術総合研究所）、山口和也（東京大学）